



# 春里中学校

学校だより 令和6年度 5月号

TEL 048-683-3458

FAX 048-683-8979

学校教育目標

自ら学ぶ生徒  
思いやりのある生徒  
健やかな生徒

## あいさつでステキな人間関係を築こう

校長 小倉 弘一

登校時間に正門に立ってあいさつ運動をしていると、とてもさわやかでにこやかに元気な声であいさつをしてくれる生徒がいます。朝からとても清々しい気分になります。「おはようございます」というたった一言で、相手を幸せにするその生徒は、きっとクラスでも癒しを与える存在で、みんなから慕われていることでしょう。

あいさつ（挨拶）の挨とは、近づくという意味があります。また、拶とは、せまるという意味があります。

相手を幸せな気持ちにさせるあいさつには、次の様な特徴があります。①相手の目を見ること、②笑顔、③はつらつとした元気な声 です。

人は笑顔になると幸福ホルモンと言われるセロトニンが分泌され、楽しい気持ちになります。さらに、笑顔は相手に伝わります。脳の神経細胞「ミラーニューロン」が働き、相手もつられて笑顔になるので、楽しい気持ちは伝染するのです。幸福を学校・家庭・地域に広げましょう。

誰しも「この人と関わると幸せを感じる」と思える人の近くにいたい、より一層関わりたいと思うものです。あいさつという日常生活の中の、ちょっとした瞬間に、少しだけ配慮することで、自分の交友関係が明るくステキなものに拓けていくはずです。人生の転機とは、もしかしたらこうした小さな工夫から始まるものなのかもしれません。

さて、一日の始まりは生徒たちとあいさつを交わしたくて、明朝も正門に立ちたいと思います。



正門前のシダレザクラ(平成22年度卒業記念樹)



生徒会本部による朝のあいさつ運動

本校の学校ホームページの「今週の1枚」のコーナーにて、本校生徒の学校教育活動の様子を写真入りで紹介しています。おおむね一週間に一回程度のペースで更新しています。是非ご覧ください。

